

令和7年度建設コンサルタント業務等発注予定

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
1	国総研（立原）管理研究本館外内装改修設計業務（仮称）	⑤未定	②建築	6ヶ月間	国総研（立原）管理研究本館及び都市防災研究センター棟の内装改修の設計を行う。	2四半期
2	国総研（旭）研究本館（25）建替計画基本検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	②建築	7ヶ月間	本業務は、研究本館の建替を行うための基本計画を検討するものである。	2四半期
3	国土技術政策総合研究所（つくば地区）の情報セキュリティ対策およびシステム設計に係るあり方検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務は国土技術政策総合研究所（つくば地区）における情報セキュリティ対策および情報セキュリティ対策を考慮した基幹システムの設計に係るあり方の検討を行うものである。	2四半期
4	水道における災害時の点検・修繕技術の整理業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、過去の災害において水道施設の機能復旧に用いられた点検・修繕技術の技術仕様や詳細な導入条件等を取りまとめるものである。	2四半期
5	水道管路の更新優先度評価に向けた基礎的検討業務(仮)	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	水道管路を対象として、重要施設への接続の有無等を含めた視点から更新の優先度を評価するための基礎的検討（優先度を評価するために必要な因子の抽出、因子に対する重み付けの必要性等）を行う。	2四半期
6	過疎地域等における水道システムの分散化に向けたコスト等試算業務（仮）	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	現在、簡易水道が整備されている区域を対象として、そのまま更新する場合と一部を分散化（管路を切り離し）する場合について、複数のシナリオを設定してコスト等の算出を行い、分散化の検討に大きく影響する因子について整理する。	2四半期
7	大口径下水道管路等における点検・調査及び改築・修繕手法に係る情報収集整理業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	大口径管路等における点検・調査及び改築・修繕手法に係る情報収集整理を行う。	2四半期
8	既存の雨水浸透施設における維持管理の実態等に関する調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	都市浸水対策として設置された既存の雨水浸透施設の諸元や維持管理等の実態について調査するとともに、実態調査結果を踏まえた雨水浸透施設的能力評価のための実験条件について整理を行う。	2四半期
9	気候変動の影響を踏まえた浸水対策施設の段階的整備に関する調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	気候変動の影響を踏まえた浸水対策施設の段階的整備にあたって、海外の都市の事例等を参考に圧力状態を許容した場合の利点や課題について整理する。	2四半期
10	【仮】下水道の污泥焼却等における脱炭素化に関する調査検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、下水道の脱炭素化の観点から、下水道の污泥焼却に関する調査検討、および有識者への意見聴取を実施するものである。	2四半期
11	【仮】下水污泥有効利用時の温室効果ガス排出量およびライフサイクルコストに関する調査検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、下水污泥の有効利用における温室効果ガス排出量およびライフサイクルコストについて、定量的な評価を行うための手法の検討を実施するものである。	2四半期
12	【仮】小規模下水処理場における下水污泥の脱水の効率化に向けた調査検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務は、小規模下水処理場におけるエネルギー自立化のための一手法として下水污泥の脱水工程に着目し、脱水の効率化に資する調査を実施するものである。	2四半期
13	衛生学的水質リスクを考慮した下水再生利用促進に関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、国土交通省が上下水道一体となつたことを踏まえ、水の循環利用について水利用の仕方を考慮した下水再生水の利用可能性について検討し、下水再生利用促進に必要な情報を整理するものである。	2四半期
14	既存施設を活用した基準達成のための運転管理手法の検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	既存下水処理施設を活用した下水再生水利用に必要な情報を整理し、適切な運転管理等にひつつような条件を整理するものである。	2四半期
15	【仮】下水道事業における外部貢献も含めた温室効果ガス排出削減量評価のための情報収集・整理業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務は、下水道の脱炭素化の観点から、下水道事業の外部貢献も含めた温室効果ガス排出削減量を評価するための制度とその取組について、情報収集・整理を行うものである。	2四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
16	洪水流解析・河床変動解析の高度化及び標準化に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	洪水流解析・河床変動解析の高度化及び標準化を目的に、発注者が開催する研究会等での意見収集するとともに、技術資料のとりまとめ等を行う。	2四半期
17	緩傾斜型落差工の設計手法に関する水理実験業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	ブロックを使った屈撓性構造の緩傾斜落差工を対象に、設計方法の高度化に資する水理模型実験を行う。	2四半期
18	越水に対する裏法面被覆工の設計手法に関する水理実験業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	越流堤の標準的な設計方法の確立を目的に、越流堤の壊れ方を確認するための水理模型実験を行う。	2四半期
19	流域内上下流バランスの概略評価手法検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	重要地点への水害リスクの転嫁を回避可能な河道計画策定のため、整備段階毎の上下流バランスの妥当性に関する概略評価手法の検討を行う。	2四半期
20	海面上昇を踏まえた効率的な砂浜保全対策検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	本業務は、等深線変化モデルによる海浜地形の将来予測を踏まえた効果的な侵食対策を検討するものである。	2四半期
21	波の不規則性及び平面伝播特性を踏まえた離岸堤の透過率に関する水理模型実験業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、沖合に設置される海岸保全施設のうち、離岸堤を対象として、波の不規則性及び平面的な伝播特性を踏まえた水理模型実験を行い、相対天端高と離岸堤の透過率の関係について整理を行うものである。	2四半期
22	外洋に面した海岸における高潮浸水リスクの評価手法検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、波浪の影響が大きい外洋性海岸において、高潮浸水リスクの評価手法を検討するものである。	2四半期
23	防災情報発出のための波浪うちあげ高予測システム改良等業務	③参加確認公募	③土木	6ヶ月間	本業務は、防災情報として波のうちあげ高予測情報を発出するために必要な気象庁予測データの変更に対応するシステムの改良等を実施するものである。	3四半期
24	波浪再解析値を用いたうちあげ高算定精度検証等業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、近年発生した越波事例を対象に、波浪再解析値を用いたうちあげ高の各種算定方法の精度検証等を実施するものである。	2四半期
25	デジタルテストベッドクラウド最適化及び空間ID活用検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	9ヶ月間	本業務は、DTB（デジタルテストベッド）のGUI（Graphical User Interface）を整備・運用するとともに、既存アプリの改良、新規アプリ群へクラウド環境を提供し、運用内容を運用管理要領案に整理する業務である。	2四半期
26	洪水予測モデル制御・監視機能の設計・構築業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、洪水予測モデルの検証・改良に必要な、洪水予測モデル制御・監視機能の設計・構築を行うとともに、洪水予測モデルの検証方法の検討を行うものである。	2四半期
27	気候変動下における多様な降雨時空間分布を踏まえた降雨流出に関する分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、気候変動下における多様な降雨時空間分布の中から代表的な降雨時空間分布を抽出し、降雨流出解析を実施するものである。	2四半期
28	気候変動を踏まえたダム貯水位変動の将来変化に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、気候予測モデルの出力結果等を用いた長期間連続計算(ダム流入量・貯水位等)を実施し、気候変動下における年間降雨量の月別変化や渇水頻度の変化を考慮したダム貯水位変動の将来変化を検討するものである。	2四半期
29	ダムの距離減衰式の検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、平成23年以降の地震記録も踏まえた回帰係数の算出や補正倍率の評価(統計的分析)等を行うことで、ダムの距離減衰式に関する検討を実施する。	2四半期
30	水防活動及び氾濫予測に資する浸水センサの活用可能性調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	これまでに開発・研究されている、浸水把握技術を活用したのも含む浸水予測技術について、事例収集を行う。さらに、浸水センサを用いて内外水一体の洪水氾濫の把握やその予測を行う上で、合理的な浸水センサ設置箇所に関する調査を行う。	2四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
31	土砂・流木による河道閉塞に伴う氾濫実験業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	小規模河川における橋梁部における流木堆積や、大量の土砂が河道を埋塞することで氾濫被害を助長していると考えられる事象について、氾濫流の基本特性を把握することを目的に、固定床かつ定常流の模型実験を行うものである。	2四半期
32	地震による斜面崩壊の生産土砂量および到達範囲に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	地震時斜面崩壊について、機械学習等を活用し、生産土砂量および到達範囲について分析する。	2四半期
33	気候変動を踏まえた中山間地域における降雨量および降雨パターンの将来変化に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	気候変動による影響を考慮し、中山間地域での降雨量、降雨パターンの将来変化に関する検討を行う。	2四半期
34	高吸水ポリマーを用いた河道閉塞(天然ダム) 応急対策手法に関する基礎検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	天然ダムが越流決壊する際の過程を整理し、越流量の加速度的な増大を抑制させる手法について検討する。次に、天然ダムの応急対策として高吸水ポリマーを用いた際に、高吸水ポリマーの吸水能力を把握したうえで、高吸水ポリマーの配置方法によって得られる効果について検討を行う。最後に、それら結果を踏まえて今後実施すべき天然ダム決壊実験ケースについて検討を行う。	2四半期
35	BIM/CIM技術の活用を考慮した天然ダム応急対策選定手法検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	これまでに発生が確認された天然ダムの応急対策被災事例を収集・整理し、実務経験者からの意見も集約したうえで、応急対策を実施するにあたっての留意点をとりまとめる。次に、それら留意点を踏まえた天然ダムの応急対策の選定が可能となるフローチャートを作成する。さらに、応急対策を実施するための補助ツールとなり得るBIM/CIM技術の活用方法について検討する。最後に、それらを取りまとめた手引きの作成を行うものである。	2四半期
36	がけ崩れ等の堆積深分布の整理分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	がけ崩れ発生箇所の降雨確率規模と到達距離及び堆積深の関係について整理する。	2四半期
37	土砂移動の誘因を考慮したSARによる土砂移動箇所調査手法検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	土砂移動の誘因を考慮した上で、SAR画像を用いて土砂移動の可能性が高い領域を自動抽出する手法を検討する。	2四半期
38	河道閉塞対策ナビゲーションシステム設計検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	河道閉塞対策ナビゲーションシステムの設計を実施する。	2四半期
39	急傾斜地崩壊対策に関する情報の整理分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	急傾斜地崩壊対策に関する情報を整理し、分析する。	2四半期
40	ローカル版土砂災害データベース作成検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	土砂災害データベースのローカル版を作成し、他の砂防関係システムとの連携のあり方に浮いて検討する。	2四半期
41	流域雨量指数と観測流量を活用した河道閉塞箇所推定手法検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	観測流量と流域雨量指数の比較により河道閉塞の発生箇所を推定する手法を検討する。	2四半期
42	常時観測交通量データによる交通量推定方法の実装に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	常設トラカン及びCCTVトラカンの観測値を用いた交通量推定方法を実装するためのツール改修を行うとともに、交通量推定に必要なパラメータ様式等の更新を行う。	2四半期
43	画像認識技術を用いた交通量観測の高度化に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	AI画像解析による自動車交通量計測ツールについて、全国各地での交通量調査結果を踏まえた精度検証及びツールの機能等改修を行うとともに、歩行者・自転車交通量計測への適用性検証を行う。	2四半期
44	AIモデルを用いた渋滞予測の実務適用に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	AIモデルを用いた渋滞予測の効果的な情報発信手法を検討するとともに、予測プログラムの操作手順について道路管理者向け解説資料の作成補助を行う。	2四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
45	電動大型車両の性能特性を考慮した道路幾何構造基準の検討に関する業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	燃料電池自動車・電気自動車など非内燃機関車両の走行性能特性を考慮した、縦断勾配・登坂車線など道路幾何構造基準の算定方法(素案)の検討等を行う。	2四半期
46	サービスレベルによる道路交通状況の評価手法の検討に関する業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	旅行速度を含む複数のサービス指標による道路交通状況の評価にあたり、サービスレベルの閾値の検討等を行う。	2四半期
47	道路構造等による交通容量への影響の分析等に関する業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	道路構造等による交通容量への影響を分析し可能交通容量を算出する際の補正係数の検討を行うとともに、時間単位のボトルネックの交通状況の評価手法の検討を行う。	2四半期
48	道路事業の多様な効果の把握手法の検討に関する業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	道路ネットワーク利用の適切性に関する評価指標の試算や、その他多様な効果の把握手法の検討等を行う。	2四半期
49	小規模自治体における生活道路交通安全対策手法調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	ゾーン30プラス整備計画の策定経験のある町からのヒアリング、ゾーン30プラス整備に関する簡易手順書(素案)の作成、ゾーン30プラス整備計画の策定経験のない町村に関するデータ分析及びヒアリング、ゾーン30プラス整備に関する簡易手順書(素案)の修正、事故件数とゾーン設定に関する分析を行うものである。	2四半期
50	一般道での自動運転移動サービス車両の混入を考慮した交通安全に資する道路空間の検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	自動運転サービスの走行空間に関する対策の効果検証、自動運転サービスの走行空間に関するガイドラインの作成に必要な資料の整理を行うものである。	2四半期
51	冬期道路管理に資する情報の整理・分析に関する業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	タイムラインにおいて有用となる情報の整理・分析、冬期の道路交通障害の対策必要箇所の整理を行うものである。	2四半期
52	AI画像認識技術を活用したヒヤリハット検出手法に関する検証業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	ヒヤリハット検出ツールの更新、ヒヤリハット検出ツールの検証を行うものである。	2四半期
53	人中心の道路空間の運用等に関する調査整理業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	人中心の道路空間の実現に向けて、滞留空間等の運用状況や実態についての調査および結果の整理を行うものである。	2四半期
54	電線共同溝施設の維持管理に関する調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	電線共同溝施設の通常時、非常時における維持管理の検討を行うため、道路管理者等を対象に実態を調査するものである。	2四半期
55	令和7年度 一般国道における自動車交通騒音パワーレベルに関する調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	一般国道における自動車交通騒音パワーレベルを測定し、結果を解析・整理するものである。	2四半期
56	道路管理における二酸化炭素排出量の推計調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	道路管理者が直接排出する二酸化炭素量の年間排出量について、総量及び分野別の排出量推計を行うものである。	2四半期
57	重量違反車両検知システムの効果検証業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、重量違反の可能性が高い車両を検知するシステムについて、システムの機能要件定義、設計書の作成等を行い、プロトタイプ構築と実証実験等を行うものである。	2四半期
58	一般道の路車協調システムに関する調査検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、一般道の路車協調システムについて、実証実験結果の集計・分析、技術基準(素案)等の作成を行うものである。	2四半期
59	自動運転トラック向け合流支援情報提供システムの効果検証等業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、「実証実験の準備・実施」、「実証実験結果の整理」、「自動運転トラック向け合流支援情報提供システムの技術仕様の更新」、「自動運転トラックの実証実験報告書(素案)の作成」、「関係者会議の運営支援」などを行うものである。	2四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
60	新しい材料等を用いた道路構造物の信頼性分析業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	「道路橋示方書」「歩道橋床版の性能確認マニュアル(案)」「道路橋の繊維補強コンクリート床版の性能確認マニュアル(案)」に示される性能及び信頼性の評価の体系を準用して、既設橋の橋梁アプローチ構造の設計図書から耐荷性能、耐久性能、維持管理の確実性と容易さについて整理、分析を行い、橋梁アプローチ構造の構造信頼性を評価するための情報の充足度を整理する。	2四半期
61	シェッド、大型カルバート等定期点検の技術的評価等に関する整理業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、シェッド、大型カルバート等の補修補強の設計・施工時の留意事項及び点検の質の向上に資する基礎資料を得るため、3巡目定期点検における所見等の記録を整理するものである。	2四半期
62	橋台及び周辺地盤等の一体的な挙動特性に関する解析整理業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、橋台の設置位置適正化に向けた評価指標の確立に資する基礎資料を得るため、橋台・背面盛土・基礎地盤の一体的な挙動特性に関する被災事例等の整理を行うものである。	2四半期
63	地震時に覆工崩落が生じやすい地質・地盤条件等に関する整理業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	本業務は、既設トンネルの覆工崩落対策を適切に実施できるようにするにあたっての基礎資料を得るため、施工時情報と点検結果を用いて、覆工崩落のリスクが高い地質・地盤条件等に関する整理を実施するものである。	2四半期
64	道路トンネルにおける作用に関する解析業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	本業務は、道路トンネルの性能規定化に向けて、道路トンネルにおける作用の設定に関する整理及び試算を行うものである。	2四半期
65	未定下部構造等の地質・地盤リスクの評価に関する整理業務	未定②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	未定本業務は、下部構造等の地質・地盤リスクの評価の適正化に向けた評価指標の確立に資する基礎資料を得るため、地質・地盤リスク対応に関する資料等の整理を行うものである。	2四半期
66	未定カルバートの設計合理化に向けた作用効果の試算業務	未定②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	未定本業務は、道路土工構造物の信頼性を考慮した設計法を実現するため、作用効果の試算、整理を行うものである。	2四半期
67	複数の衛星を活用した道路被災状況調査に関する検討業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	複数の衛星を活用し、道路被災状況調査を実施する手法の検討を行う。	2四半期
68	確定論を用いた地震動推定手法の高精度化のための地震記録整理業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、設計用入力地震動の妥当性の検討に用いる基礎資料とするため、過去発生した地震観測記録を整理し、観測記録を用いた回帰分析により地震動の推定式を作成するものである。	2四半期
69	レーダ雨量を用いた事前通行規制手法の検討業務(その3)	②簡易公募型プロポ(拡大型)	③土木	7ヶ月間	本業務は、レーダ雨量を用いた事前通行規制手法の検討を行うものである。	2四半期
70	住宅性能表示事項の体系的整理に関する調査業務(仮)	②簡易公募型プロポ(拡大型)	②建築	6ヶ月間	住宅性能表示に係る消費者ニーズや事業者ニーズ、技術の普及状況を踏まえ、住宅性能表示事項、要求水準、等級の設定等を技術的な観点から体系的に整理する。	2四半期
71	マンション省エネ改修の効果の推計ツールの開発に向けたデータ整理及び活用に向けた調査業務(仮)	②簡易公募型プロポ(拡大型)	②建築	9ヶ月間	省エネ改修の効果の推計ツールの開発に向けたデータ整理と、ツールの活用に向けた調査を行う	2四半期
72	緑視率を指標とした緑の評価に関する調査業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	⑤土木又は建築	5ヶ月間	緑視率の計測値と緑化の心理的影響や健康、Well-being向上、生産性向上等の効果について、既往研究を調査するとともに、既往実験データ等を用いて定量的な分析を行う。	2四半期
73	人流ビッグデータを活用した建物用途規制の特例許可における審査マニュアル作成業務	②簡易公募型プロポ(拡大型)	⑤土木又は建築	5ヶ月間	建築基準法第48条ただし書による特例許可の際の、中小規模施設の交通面での審査時の使用を想定し、人流ビッグデータを活用した交通量の推計手法を含む審査マニュアルの作成を行う。	2四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
74	3次元市街地環境シミュレーションによる 接道規定の特例・緩和効果の分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木又は建 築	5ヶ月間	3次元市街地環境性能評価ツールを使用 し、類型密集市街地(接道不良型、狭小 敷地型、斜面地型、旧漁村型)をケース スタディとした接道規定の特例・緩和効 果を分析する。	2四半期
75	ソフト対策を考慮した密集市街地の防災 性能評価手法の社会実装に向けた改良等 業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木又は建 築	5ヶ月間	国土技術政策総合研究所において作成し た、ソフト対策を考慮した密集市街地の 防災性能評価手法について、ケーススタ ディによる検証や学識経験者への意見聴 取、地方公共団体向けのガイドライン作 成等を行いつつ、社会実装に向けた改良 を行う。	2四半期
76	都市の動的平衡性「Urban Dynamic Equilibrium」に配慮した持続可能なまち なか再生手法に関する調査	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	8ヶ月間	今後の都市再生においては、社会需要に 動的な時間軸をもって対処しつつ、常に 新陳代謝をしながら、全体の平衡性を保 ちつつも適切に都市を更新していく発想 が重要である。柔らかな変化と恒常性を バランス良く保つためのまちなか再生手 法について、調査・研究を行う。	2四半期
77	洪水を想定した市街地の避難困難性評価 のための評価プロセスの検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木又は建 築	5ヶ月間	市街地の避難困難性の評価及び避難困難 地区の抽出、避難困難性の改善にかかわ る検討プロセスについて、ケーススタ ディを実施して整理する。	2四半期
78	新技術等を用いた防災性能評価手法の検 討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	⑤土木又は建 築	5ヶ月間	高所カメラやドローン、SNS等を活用した 新たな技術による地域防災力の向上によ る防災性能への効果を評価する手法を検 討する。	2四半期
79	3次元計測技術を用いた出来形管理要領 (案)改定による生産性向上に関する検 討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	5ヶ月間	3次元計測技術を用いた出来管理におけ る適用工種の拡大及び課題への対応策を 検討する。	2四半期
80	建設機械からの温室効果ガス実排出量の 見える化に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	5ヶ月間	建設機械から温室効果ガス実排出量を見 える化に関する情報を収集・整理し、見 える化に必要な共通ルールの素案を作成 する。	2四半期
81	都市公園における再整備手法に関する検 討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、都市公園の再編・機能分担及 びリノベーション手法等について体系的 に整理し、基本的なあり方を示した技術 資料案を作成する。	2四半期
82	歴史まちづくりにおける関連施策の連携 等に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大 型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、歴史まちづくり関連施策との 連携方法や事業継続の利点を整理し、市 町村が歴まち計画の事業を検討、実施す る際の資料を作成する。	2四半期